

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成22年9月27日(月)～10月3日(日)〔平成22年第39週〕の感染症発生状況

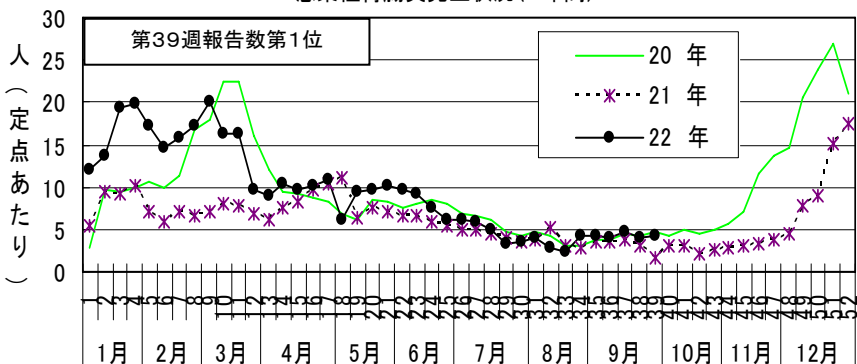
第39週で報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)流行性耳下腺炎 3)突発性発疹でした。

感染性胃腸炎は定点あたり4.21人と前週(3.97人)より患者報告数は増加しました。

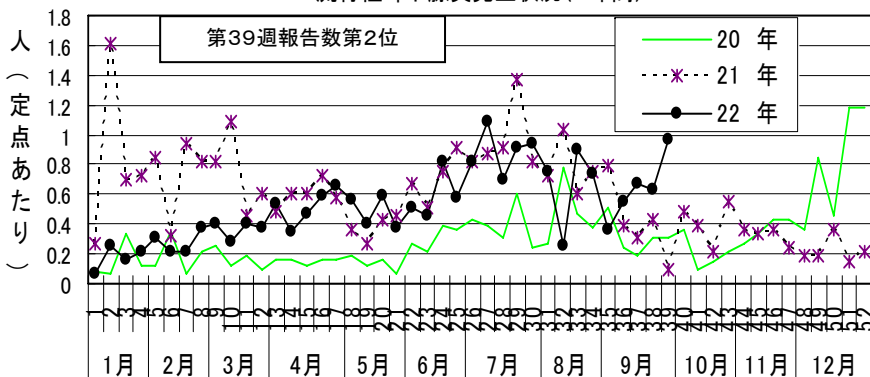
流行性耳下腺炎は定点あたり0.97人と前週(0.64人)より患者報告数は増加しました。例年の同時期に比較すると高いレベル(平成11年以降では、平成13年、平成17年に次いで3番目に高い)で推移しています。

インフルエンザの報告が5件(川崎1件、高津区2件、多摩区2件)ありました。引き続きインフルエンザの発生動向には注意が必要です。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



流行性耳下腺炎発生状況(3年間)



インフルエンザワクチン接種事業が始まりました！！



おしらせ

※接種を受ける法律上の義務はありません

ワクチン接種の対象となる方

- 接種を受けようとするご本人が接種を希望していること
- 中学生相当の年齢以下の方においては保護者の同意が得られていること



実施期間

平成22年10月1日から平成23年3月31日までの間
※インフルエンザの予防接種の有効性をより高めるために、流行時期に備えて12月までに受けるようにしましょう。

接種を受けられる場所

川崎市予防接種個別協力医療機関(市内約700施設)
※保健福祉センター(保健所)では受けられません。

次の方は無料で接種できます(川崎市民に限ります)

- ①生活保護世帯に属する方
- ②市・県民税非課税世帯(世帯全員が市・県民税非課税)に属する方
- ③中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援給付を受けている方

<川崎市ホームページの紹介>

(パソコン) <http://www.city.kawasaki.jp/35/35sippei/home/kansen/wakutin/index.html>

<問い合わせ先の紹介>

健康福祉局健康安全室 ☎044-200-2412、☎044-200-2692

使用ワクチンと接種回数

季節性と新型の混合ワクチン 13歳未満の方…2回接種
13歳以上の方…1回接種

接種費用

回数	接種費用	
1回目	3,600円	
2回目	1回目と同じ医療機関 2,550円	1回目と異なる医療機関 3,600円

高齢者インフルエンザ予防接種※川崎市民に限ります。

次の方は、1500円で1回目の接種を受けることができます。

- ①接種日に満65歳以上の方
- ②接種日に満60～64歳の方で次に該当する方
 - ・心臓病、腎臓病、呼吸器の機能障害(障害1級程度)
 - ・HIVによる免疫機能障害(障害1級程度)

発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター(保健所)